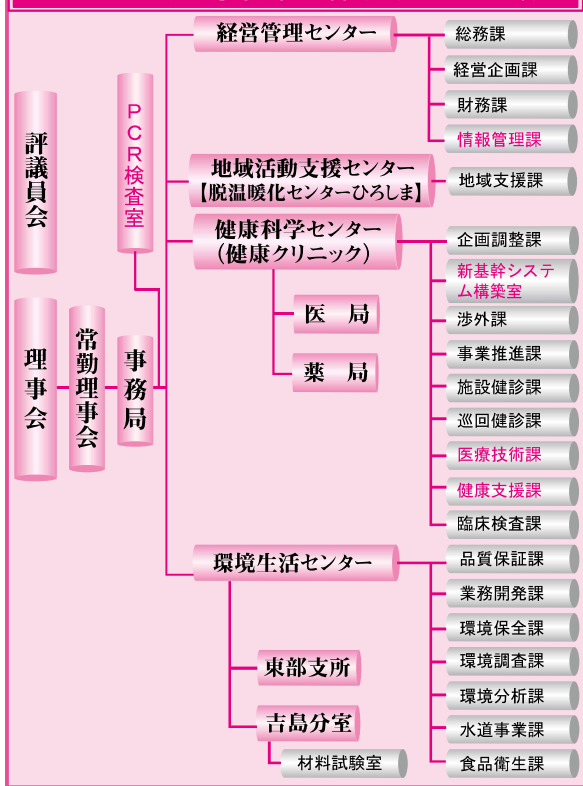


環境と健康



一般財団法人広島県環境保健協会の組織



時代と社会の変化に対応 環保協 2021 年度の組織改編

式のもと、働き方が大きく変わりました。2021年度の組織改編の大きなトピックスは次のとおりです。

●移動PCR検査

当協会は、新型コロナウイルス感染症に対する社会貢献の一環として、車両にPCR装置を積載し、現地で迅速に検査を実施できる体制を整えました。協会全体で協力して事業を行うために、事務局に「PCR検査室」を新設しました。

●デジタル化の推進

加速する情報化社会に対応し、協会全体の情報戦略を構築するために、「情報管理センター」に「情報管理課」を新設しました。

●新基幹システムの構築

2021年度の健康科学センターの最重要課題として、業務の要となる新基幹システムの更新があります。その開発体制を強化、推進するために「新基幹

車両によるPCR検査の始動

環保協



桜花舞う中での納車

当協会では、4月から車両による新型コロナウイルスPCR検査を開始しました。未だ、新型コロナウイルス感染症の終息が見えないなか、当協会の基本理念に鑑み、社会貢献の一環として協会を挙げてPCR検査を実施するものです。当協会に連なる企業・団体の皆さまの事業継続を支援するため、健康な

方の陰性確認を目的として行います。検査車両は、PCR検査装置をはじめ遺伝子検査に必要な機器を全て搭載し、さらに特殊なフィルターによる吸排気により、周辺の感染予防対策も徹底しています。また、検査スタッフは毎日の体調確認・検温を実施し、定期的なPCR検査で陰性確認も行っているため、お客さまには安

心して検査を受けていただけます。検査は、厚生労働省認可のPCR検査試薬を使用した唾液によるRT-PCR法を採用し、精度管理を徹底しています。主な流れは、①お申し込み、②検査前打合わせ・日程調整など、③現地での検査(検査車両移動設置・検体受付・PCR検査)、④結果報告(当日速報)となります。

企業・団体の皆さまの事業活動を支援するため、迅速かつ適正なサービス提供に努めてまいります。詳しくは、当協会にお電話ください。(PCR検査室)

システム構築室」を新設しました。●役割に応じた部署名へ変更 健康科学センターは、課の役割に相応した名称として医療支援課を「医療技術課」に、健康増進課を「健康支援課」に改称しました。

●係の設置

部署の管理体制を明

2021年度は健康科学センターに2課4係、環境生活センターに5課13係を新設しました。

●大阪営業所の開設

環境生活センターは、安定した業務受託と収益を確保するために、県外顧客の開拓に注力してきましたが、このたび関西圏に大阪営業所を開設し、更なる市場拡大を図ることとなりました。

当協会の社会的な使命を果たし、将来にわたって安定した事業運営ができるように、今後とも努力をしてまいります。(経営管理センター)

きんせんか 琴線歌

「子どもシェルター」という施設をご存知でしょうか。児童虐待などで家庭に居場所がなく、安心して生活できる場所を提供するのが「子どもシェルター」です。広島にも子どもシェルター「ピオの家」という施設があり、私はその運営に携わっています。

理想の大人の姿を見せる

家一では、スタッフが入居者に衣食住を提供し、子ども担当弁護士が入居者とともに今後の生活に向けた環境調整に協力します。私は弁護士ですが、子どものことに関わるようになり、多くの子どもたちが厳しい家庭環境で育っていることを知りました。私たちがぐく当たり前だと思っている生活を送ることのできない子どもたちがたくさんいることを、多くの人に知って欲しいと思います。▼私の

年、結婚して子どもを産んだことを教えてくれました。そして、「ピオの家」にいた頃のこと感謝していると伝えてくれたのです。子どもたちが育つための「手」となり、理想の大人の姿を子どもたちに見せてくれる人が増えていけば、未来はもっと明るくなっていくと信じ、今後も活動を進めていきます。(弁護士 砂本啓介)



一般財団法人 ～みんなの生命(いのち)をまもりたい～
広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

かんぽきよう

検索

基本理念

～みんなの生命(いのち)をまもりたい～

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

